

令和元年度

# 福祉・介護の職場見学会 実施の様子

令和元年度「福祉・介護の職場見学会」事業では6校からの申込があり合計で77名の中高生のみなさんが実際の福祉・介護の職場を見学しました。



中学1年生のみなさんは特別養護老人ホームを見学。様々な職種の方のお仕事を知ることができました。



高校2年生のみなさんは特別養護老人ホームを見学。若い職員さんとたくさん話をすることができました。



高校3年生のみなさんは就労継続支援事業所を見学。就職先選定を視野に実際の現場を見ることができました。

生徒さんから



- ・施設に入る人が、入る前と同じような暮らしを送れるようにするための工夫があった。家にいた時と同じ安心感があるようにしていて、すごいと思った。
- ・暗い、くさい、きついなどのイメージが変わりました。きれいだし、明るいし、最新の器具や機械がたくさんあることを知りました。

- ・大変な仕事でも、やりとげることで大変さを上回る喜びがあるというのがすごいと思いました。
- ・介護だけではなく、栄養や医療、リハビリなどたくさんの仕事があることや、そういう職種の人たちが一丸となって仕事をしていることを初めて知ることができました。

生徒さんから



先生方から



- ・総合的な学習で福祉を学んできた仕上げとして「見学会」を申込みました。福祉といっても様々な職種があって、その方たちの力で利用者さんを支えていることを子供たちが実感できて本当によかったです。
- ・介護に興味がありながらも仕事として現実味を感じられない生徒もいたので、大変参考になりました。進路決定に非常に役立つ内容でした。

見学会のご案内は裏面へ

